

文化振興のため今年度から開催

9/8 日

桂川町文化連合会 第1回「文化講演会」

住民センターにおいて、桂川町文化連合会主催の第1回「文化講演会」が行われました。

劇作家で男性合唱団トシトラズ会長の小出和典さんが講師を務め、「地域文化の活動とそのこぼれ話」をテーマに講演が行われました。特に、作家の松本清張氏とのかかわりについて、参加者は熱心に耳を傾けていました。



▲84歳の小出さんは、飯塚文化連合会の設立にもかかわり、長年、地域文化活動を行っています。

第1回7月7日～13日
第2回9月8日～14日



通学合宿・野外体験キャンプ

小学6年生を対象とした通学合宿・野外体験キャンプが行われました。

湯の浦キャンプ場と住民センターで寝泊まりし、食事はもちろん、掃除、勉強、そして集団での登下校を通して、集団生活での規律、お互い協力をする事の大切さを学びました。

第1回には38人（写真上）
第2回には14人（写真下）が参加しました。



第29回桂川町長旗争奪
ほっともっと杯少年野球大会

9/14～21

桂スポ惜敗！来年に向け奮起！

少年野球大会が総合グラウンドや第一町民グラウンドなどで開催されました。

桂川町の「桂川町野球スポーツ少年団」は、見事予選を勝ち抜きましたが、決勝パート2回戦で、6-0で敗れました。今季で引退するチーム主将の藤川くんは「来年の30周年記念大会では絶対優勝してほしい」と語りました。



▲今年は、県内外から55チームが参加し、優勝は佐賀県の砥川少年野球クラブでした。

長寿を祝って
総理大臣からの祝状を手渡し

9/12 木

敬老のお祝いを贈呈

桂川町では、今年度、104歳を最高齢として13の方が100歳以上のお誕生日を迎えられます。

敬老の日を前にしたこの日、井上町長がご本人を訪問し、総理大臣からの祝状や、町からのお祝いの品である毛布やブランケット、花束などを持って、長寿をお祝いしました。



▲今年で100歳になる平田マサエさん（写真右）と、104歳になる佐賀フチノさん（写真左）